

4.1.2 必要施設の明確化と規模算定

所用室の設置基準や最低基準については「児童福祉施設最低基準(S23.12.29)」による。

表 4.4 所用室と必要面積 (m²)

所用室名		m ² /人
乳児室		1.65
ほふく室		3.30
保育室	3歳児	1.98
	4歳児	
	5歳児	
遊戯室		1.98
屋外遊戯場		3.30

4.2 施設個別計画

4.2.1 乳児室・ほふく室

- ◇ 一般に乳児室とほふく室を兼用させることが多い。また、保育に十分なスペースをとる必要がある。
- ◇ 採光、通風に配慮し、家の延長としての環境や雰囲気重視する必要がある。
- ◇ 乳児室の前面にユーティリティのスペースがあるとよい。
- ◇ 関連施設として、沐浴室、便所、調乳室と連動する導線が必要である。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・乳児室：基準面積×想定人員 = $1.65 \times 10 = 16.50 \text{ m}^2$
2間×3間 = $3.64 \times 5.46 = 19.87 \text{ m}^2$
- ・ほふく室：基準面積×想定人員 = $3.30 \times 15 = 49.50 \text{ m}^2$
3.5間×5間 = $6.37 \times 9.10 = 57.97 \text{ m}^2$

4.2.2 沐浴室

- ◇ 乳児室から直接入れる導線が望ましい。
- ◇ 沐浴に係る設備については、保育士等の導線に配慮し、使い勝手を重視する。
- ◇ 汚物入れロッカーや収納棚などのスペース確保に配慮する必要がある。

本業務では以下の想定面積とする。

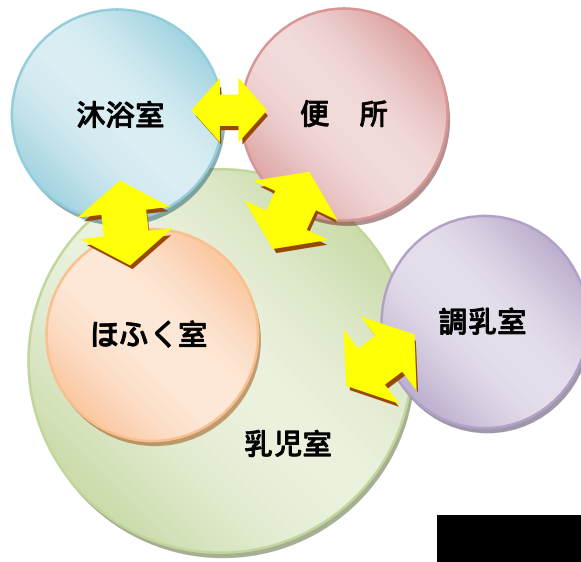
- ・沐浴室：1間×1間 = $1.82 \times 1.82 = 3.31 \text{ m}^2$

4.2.3 調乳室

- ◇ 調乳室は、乳児室と連動した導線であることが望ましい。
- ◇ 配膳を兼ねる場合は、配膳棚や収納スペースの確保が必要である。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・調乳室：1間×1間 = $1.82 \times 1.82 = 3.31 \text{ m}^2$



4.2.4 保育室

- ◇ 過ごし方の多様化、家具・備品の充実等を踏まえ、一般的には基準値より広くスペースを確保する。
- ◇ 弾力的に間取りに変化を持たせることのできるような配慮が必要である。
- ◇ 活動範囲が広がることから、野外遊戯場との連携を考慮するとよい。
- ◇ 一時保育室については、利用規模が想定しづらいため、他の保育室と同等とする。
- ◇ 障がい者保育室については、利用者人数や施設規模を想定するのは困難であるが、専用の施設・用具等の仕様を念頭に、保育室より一回り小規模の容量を検討する。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・保育室：基準面積×想定人員 = $1.98 \times 60 = 118.80 \text{ m}^2$ (3, 4, 5歳児)
 $3.5 \text{ 間} \times 5.5 \text{ 間} = 6.37 \times 10.01 = 63.76 \times 2 \text{ 間続き} = 127.52 \text{ m}^2$
- ・一時保育室： $3.5 \text{ 間} \times 5.5 \text{ 間} = 6.37 \times 10.01 = 62.76 \text{ m}^2$
- ・障がい者保育室： $3 \text{ 間} \times 4 \text{ 間} = 5.46 \times 7.28 = 39.75 \text{ m}^2$

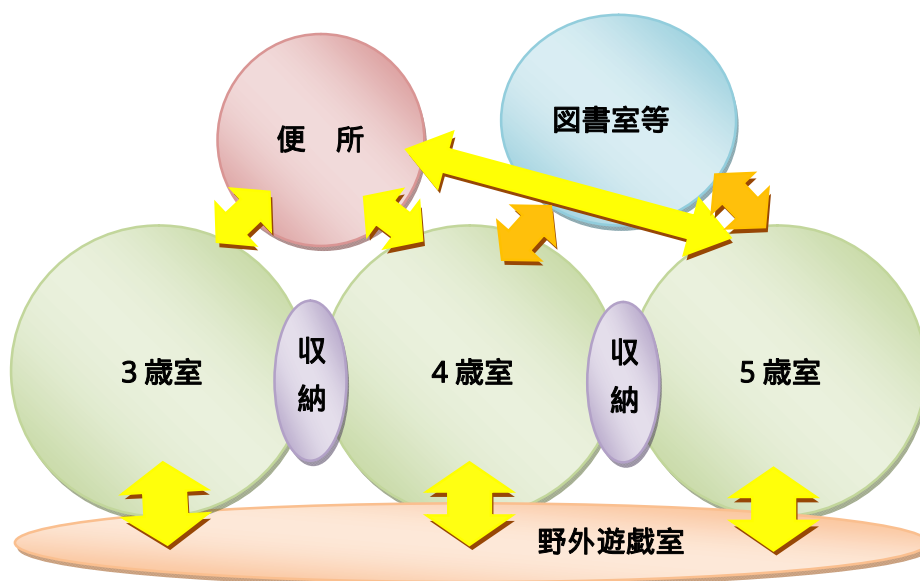


図 4.2 保育室周辺の導線事例

4.2.5 遊戯室

- ◇ 入園式・卒園式その他、各種イベント等での利用があり、設置にあたっては、保育室同様の基準（ $1.98 \text{ m}^2/\text{人}$ ）とする。
- ◇ 遊戯室の利用は2歳以上をカウントする。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・遊戯室：基準面積×想定人員（2歳以上） $= 1.98 \times 183 = 362.34 \text{ m}^2$
9間×12.5間 $= 16.38 \times 22.75 = 372.65 \text{ m}^2$
- ・ステージ：5間×3間 $= 9.1 \times 5.46 = 49.69 \text{ m}^2$
- ・用具室：2間×2間 $= 3.64 \times 3.64 = 13.25 \text{ m}^2$ （×2箇所）

4.2.6 屋外遊戯場

- ◇ 屋外遊戯場は、対象を2歳児以上とし、一人あたり $3.3 \text{ m}^2/\text{人}$ とする。
- ◇ 屋外遊戯場に設置される施設は、各年齢、各階層に配慮したものとする。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・屋外遊戯場：基準面積×想定人員 $= 3.30 \times 183 = 603.9 \text{ m}^2$ （以上）

4.2.7 給食室

- ◇ 手洗い場など衛生施設との位置関係に配慮する。
- ◇ 調理室は効率的な厨房配置が可能なような計画とするとともに、窓を大きく取り開放感を演出することによって、園児との一体感が演出できる。
- ◇ 調理室には、配膳室、着替え用のロッカー室、食材等の受け渡し室等、作業効率を考え、付帯する施設を配置する。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・給食室：
- ・調理室：4間×6間 $= 7.28 \times 10.92 = 79.50 \text{ m}^2$
- ・配膳室：2間×3間 $= 3.64 \times 5.46 = 19.87 \text{ m}^2$
- ・ロッカー室：1.5間×2間 $= 2.73 \times 3.64 = 9.94 \text{ m}^2$
- ・受け渡し室：1.5間×1.5間 $= 2.73 \times 2.73 = 7.45 \text{ m}^2$

4.2.8 職員室（事務室）

- ◇ 保育士各自のデスクを設置するかどうか、検討する必要がある。
- ◇ 職員室に隣接して園長室、相談室、医務室、給湯室等を検討する。
- ◇ 本保育園では、建築面積が大規模であることから、デスク等の分散配置も検討する。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・職員室：4間×6間 $= 7.28 \times 10.92 = 79.50 \text{ m}^2$
- ・職員休憩室：3間×2間 $= 5.46 \times 3.64 = 19.87 \text{ m}^2$

4.2.9 便所

- ◇ 安全で使いやすく、清潔であることを基本とする。
- ◇ 便器数については過去の幼稚園設置基準に基づいてもよいが、現在は任意である。
- ◇ 便器、手洗い等設備の高さ、配置、仕様は、使用する自動の年齢に応じて設置する。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・便所（大人）：1間×1間 = $1.82 \times 1.82 = 3.31 \text{ m}^2$
- ・便所（小人）：1.25間×3間 = $2.28 \times 5.46 = 12.45 \text{ m}^2$
- ・便所（障がい者）：1間×1間 = $1.82 \times 1.82 = 3.31 \text{ m}^2$

4.2.10 廊下・ホール

- ◇ 廊下は、幅員 1.8mを基本として、導線に応じて幅員を調整する。
- ◇ ホールでは、待ち合わせの保護者の待機スペースを兼ねる。
- ◇ 子育て支援センターとの共有スペースとする。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・廊下幅：1.8m
- ・ホール（待機スペース）：4間×2間 = $7.28 \times 3.64 = 26.50 \text{ m}^2$

4.2.11 図書コーナー

- ◇ 図書コーナーは、園生活の中で日常的に利用できる空間が望ましい。
- ◇ 読書は静の活動であり、導線に配慮する。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・図書コーナー：3間×4間 = $5.46 \times 7.28 = 38.9 \text{ m}^2$

4.2.12 玄関・風除室・通用口等

- ◇ 本統合保育園では園バスの利用も検討されていることから、集中型のエントランス検討が必要となる。
- ◇ 玄関は、セキュリティに十分留意し、職員室等との連携を考慮する。
- ◇ 気候・風土に応じた風除室、乾燥室等の計画が必要となる。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・玄関：4間×2間 = $7.28 \times 3.64 = 26.50 \text{ m}^2$
- ・風除室：4間×1.5間 = $7.28 \times 2.73 = 19.87 \text{ m}^2$
- ・乾燥室：2間×2間 = $3.64 \times 3.64 = 13.25 \text{ m}^2$

4.2.13 その他の施設

- ◇ 組み立て式プールや三輪車などの移動式遊具を収納するための倉庫を別棟で計画するとよい。
- ◇ 調理室と連動して食材等の受け渡し口を設けるとよい。
- ◇ 併せて、職員専用出入り口の設置が必要となる。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・倉庫：適宜設置
- ・受け渡し口：適宜設置
- ・通用口：適宜設置

4.2.14 子育て支援センター

子育て支援センターは、少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家族や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等といった問題が生じている。

このことを背景に、地域において子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を推進することにより、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和し、子どもの健やかな育ちを促進することを目的として事業化されており、基本事業として以下の項目が挙げられている。

基本事業

子育て親子の交流の場の提供と交流の促進

- ◇ 想定される施設：親子交流スペース

子育て等に関する相談・援助の実施

- ◇ 想定される施設：子育て相談室、託児室

地域の子育て関連情報の提供

- ◇ 想定される施設：エントランスホール

子育て及び子育て支援に関する講習等の実施

- ◇ 想定される施設：多目的ホール

そのほか、保育士等の駐在するスタッフルーム、受付、便所、収納などが必要施設として想定される。

本業務では以下の想定面積とする。

- ・親子交流スペース
- ・子育て相談室
- ・育児教室
- ・託児室
- ・エントランスホール（受付含む）
- ・スタッフルーム
- ・便所（授乳室含む）
- ・倉庫

4.5 個別計画集計

表 個別計画面積 集計表

施設名	想定面積	計画面積
乳児室	基準面積×想定人員 = $1.65 \times 10 = 16.50 \text{ m}^2$	2 間×2.5 間 = $3.64 \times 4.55 = 16.56 \text{ m}^2$
ほふく室	基準面積×想定人員 = $3.30 \times 15 = 49.50 \text{ m}^2$	3.5 間×5 間 = $6.37 \times 9.10 = 57.97 \text{ m}^2$
沐浴室	1 間×1 間 = $1.82 \times 1.82 = 3.31 \text{ m}^2$	同左
調乳室	1 間×1 間 = $1.82 \times 1.82 = 3.31 \text{ m}^2$	同左
保育室	基準面積×想定人員 = $1.98 \times 60 = 118.80 \text{ m}^2$ (3,4,5 歳児)	3.5 間×5.5 間 = $6.37 \times 10.01 = 63.76 \text{ m}^2$ $63.76 \times 2 \text{ 間続き} = 127.52 \text{ m}^2$ (×3 箇所)
一時保育室	3.5 間×5.5 間 = $6.37 \times 10.01 = 62.76 \text{ m}^2$	同左
障がい者 保育室	3 間×4 間 = $5.46 \times 7.28 = 39.75 \text{ m}^2$	同左
遊戯室	基準面積×想定人員 = $1.98 \times 183 = 362.34 \text{ m}^2$	9 間×12.5 間 = $16.38 \times 22.75 = 372.65 \text{ m}^2$
ステージ	5 間×3 間 = $9.1 \times 5.46 = 49.69 \text{ m}^2$	同左
用具室	2 間×2 間 = $3.64 \times 3.64 = 13.25 \text{ m}^2$	同左 (×2 箇所)
給食室		$10.92 \times 7.28 = 79.49 \text{ m}^2$
調理室	4 間×6 間 = $7.28 \times 10.92 = 79.50 \text{ m}^2$	$10.92 \times 7.28 = 79.49 \text{ m}^2$
配膳室	2 間×3 間 = $3.64 \times 5.46 = 19.87 \text{ m}^2$	同左
ロッカー室	1.5 間×2 間 = $2.73 \times 3.64 = 9.94 \text{ m}^2$	同左
受け渡し室	1.5 間×1.5 間 = $2.73 \times 2.73 = 7.45 \text{ m}^2$	同左
職員室	4 間×6 間 = $7.28 \times 10.92 = 79.50 \text{ m}^2$	同左
職員休憩室	3 間×2 間 = $5.46 \times 3.64 = 19.87 \text{ m}^2$	同左
便所(大人)	1 間×1 間 = $1.82 \times 1.82 = 3.31 \text{ m}^2$	同左
便所(小人)	1.25 間×3 間 = $2.28 \times 5.46 = 12.45 \text{ m}^2$	同左
便所 (障がい者)	1 間×1 間 = $1.82 \times 1.82 = 3.31 \text{ m}^2$	同左
廊下	廊下幅: 1.82m	同左
ホール (待機場)	4 間×2 間 = $7.28 \times 3.64 = 26.50 \text{ m}^2$	同左
図書コーナー	3 間×4 間 = $5.46 \times 7.28 = 38.9 \text{ m}^2$	同左
玄関	4 間×2 間 = $7.28 \times 3.64 = 26.50 \text{ m}^2$	同左
風除室	4 間×1.5 間 = $7.28 \times 2.73 = 19.87 \text{ m}^2$	同左
乾燥室	2 間×2 間 = $3.64 \times 3.64 = 13.25 \text{ m}^2$	同左

その他

1. 野外遊戯場: 基準面積×想定人員= $3.30 \times 183 = 603.9 \text{ m}^2$ (以上とする。)
2. プール: 組み立て式 (想定規模: 80 名)
3. 倉庫: 適宜設置 (組み立てプール収納を考慮する。)
4. 通用口: 適宜設置 (風除室を考慮する。)
5. 遊具: 4. 参照